

クロード・ルルーシュ

Claude Lelouch

生年月日 1937/10/30

出身地 フランス／パリ

関連人物 マリー＝ソフィー・L (元妻)

【バイオグラフィ】

■子供の頃から映画の撮影に興味を抱き、56年から16ミリの短編映画を撮り始める。60年の「L'Amour avec des si」で長編監督デビュー。66年の「男と女」がカンヌ映画祭グランプリなど各賞を受賞、一流監督の仲間入りを果たした。68年の「白い恋人たち」はグルノーブル冬季オリンピックをドキュメンタリー・タッチでとらえ、その作風が話題を呼ぶ。自らのプロダクション「フィルム13」を設立し、大人の恋愛を描いた作品を発表し続けた。

【フィルモグラフィ】

男と女 人生最良の日々 (2019)	監督, 製作, 脚本
エージェント物語 (シーズン3) (2018)	ゲスト出演
アンナとアントワーヌ 愛の前奏曲 (プレリュード) (2015)	監督, 製作, 脚本
それぞれのシネマ ～カンヌ国際映画祭60回記念製作映画～ (2007)	監督
11'09''01 / セプテンバー11 (イレブン) (2002)	監督, 脚本
男と女 アナザー・ストーリー (2002)	監督, 製作, 脚本
しあわせ (1998)	監督, 製作, 脚本, 台詞
男と女、嘘つきな関係 (1996)	監督, 製作, 脚本
レ・ミゼラブル (1995)	監督, 製作, 脚本, 撮影
キング・オブ・アド (1991)	監督
ライオンと呼ばれた男 (1988)	監督, 製作, 脚本
夏の月夜は御用心 (1988)	監督, 製作, 脚本
男と女 II (1986)	監督, 製作, 脚本, 撮影
アテンション・バンディッツ (1986)	監督, 製作, 脚本
ピーター・フォークの 恋する大泥棒 (1986)	原作, 出演 : 列車の男
遠い日の家族 (1985)	監督, 脚本
ヴィバラビィ (1984)	監督, 製作, 脚本
恋に生きた女ピアフ (1983)	監督
愛と哀しみのボレロ (1981)	監督, 製作, 脚本
愛と哀しみのボレロ・完全版 (1981)	監督, 製作, 脚本
夢追い (1979)	監督, 脚本
モリエール (1978)	製作
2人のロベール / 花嫁募集中 (1978)	監督, 脚本
続・男と女 (1977)	監督, 脚本
ランデヴー (1976)	監督
愛よもう一度 (1976)	監督, 脚本
レジスタンス / 反逆 (1976)	監督, 製作, 原作

“猫”警部事件簿 (1975)	脚本, 監督, 製作
わが心の歌 (1974)	監督
マイ・ラブ (1974)	監督, 脚本
マリアージュ (1974)	監督, 製作, 脚本, 台詞
男と女の詩 (1973)	監督, 脚本
時よとまれ、君は美しい／ミュンヘンの17日 (1973)	監督
冒険また冒険 (1972)	監督, 脚本
恋人たちのメロディー (1971)	監督, 脚本, 撮影
流れ者 (1970)	台詞, 脚本, 監督, 原案
あの愛をふたたび (1970)	監督, 脚本
愛と死と (1969)	監督, 脚本
S F 惑星の男 (1969)	製作
地上の輝き (1969)	製作
白い恋人たち／グルノーブルの13日 (1968)	監督
青い恋人たちの詩 (1968)	製作
ベトナムから遠く離れて (1967)	監督
パリのめぐり逢い (1967)	監督, 脚本
男と女 (1966)	監督, 製作, 脚本, 撮影
女を引き裂く (1965)	監督, 脚本
女と拳銃 (1964)	監督, 脚本
行きずりの二人 (1963)	監督, 脚本